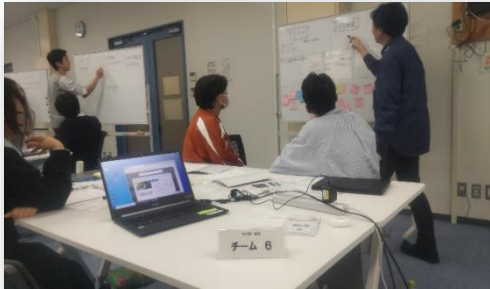


起業家教育に参加しました ～社長になろう！～

茨城県教育委員会、筑波大学、角川ドワンゴ学園が企画した、「アントレマインドキャンパスツアー」に1年生の赤羽裕香さん（古河三中）、戸崎空翔さん（古河一中）、吉野博斗さん（総和北中）が参加しました。

10月3日（火）に始まったこのプログラムは、丸井グループまたは、パーソルホールディングスの方に新規事業計画を提案することを目的としたもので、3ヵ月間、株式会社プロメテウスの市村社長、筑波大生の大泉さんらにサポートを受け、計画を練ってきました。



筑波大でのミーティング（10月）

わが古河一高のチームでは、丸井グループに向けて、「**高校生がなりたいたい自分になれる場所を提供する**」という事業計画を作成し、12月9日（土）、筑波大において県内の高校6チーム、角川ドワンゴ学園N/S高等学校の2チーム、計8チームが参加する中、プレゼンテーションに臨みました。

3人で出し合ったアイデアをもとに、パワーポイントを作り、赤羽さんがプレゼンテーション。熱意があり、笑いも誘う立派なプレゼンテーションでした。

丸井グループの担当の方や、投資会社の方からも鋭い質問を受けるなど、本気の事業提案となりました。結果として賞をいただくことはで



プレゼンテーションの様子

きませんでした。が、実際に仕事をされている方と共に考え、実在の会社に提案するという経験はかけがえのないものになったのではないのでしょうか。

3人の挑戦心、行動力は素晴らしいものでした。



市村社長（左）と大泉さん（右）と記念撮影